

2022年11月号(年4回発行)



あなたのみことばは 私の足のともしび
私の道の光です。(詩篇119篇105節)

発行所: 一般社団法人聖書同盟 Scripture Union Japan

編集人: 嶋田博考

〒214-0013 神奈川県川崎市多摩区登戸新町 432-304

TEL 044-900-9047(出版部)、8990(伝道部,CSK)

FAX 044-900-9048

E-mail info@sujp.org URL http://www.sujp.org/

郵便振替 00140-4-57061(出版部)

00160-8-173175(伝道部)、00110-4-150892(CSK)

銀行口座 三菱UFJ銀行登戸支店(店番258)

普通 1138865 聖書同盟伝道部

関西地区連絡所: 武庫之荘めぐみ教会(松田吉広)

〒661-0035 尼崎市武庫之荘 1-32-8

TEL&FAX 06-6432-7556

◇分かち合う豊かな「みことば生活」◇

いつも聖書同盟とCSK(中学生聖書クラブ協力会)のためにお祈りくださり、心から感謝いたします。世界各国に拡大する新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が、一日でも早く終息するよう、引き続きお祈りいたします。

日本ウィクリフ聖書翻訳協会、聖書を読む会、聖書同盟の3団体は、10月22日(土)に第2回のスモールグループ・セミナーをオンラインで開催しました。聖書同盟にとっては、通読サイクルがこれまでの5年から次の5年に移行する前のタイミングでした。

第1部は、日本福音キリスト教会連合(JECA)宣教教会の児玉武志主任牧師から、週日の祈祷会では新たに説教をするのではなく、主日の礼拝説教の分かち合いをするという教会の取り組みが紹介されました。そして、児玉先生の内側からその継続を支えている聖句は、「わたしが来たのは、羊たちがいのちを得るため、それも豊かに得るためです。」というヨハネ10:10でした。聖書同盟が大切にすることと重なり、とても印象に残りました。

聖書同盟が担当したのは第2部で、みことばの光を用いてデポーションをグループで分かち合う分科会でした。並行していのちのことば社のマナを用いる分科会もありました。CSKグループデポーションでジュニみこを用いて中高生(と大学生)と毎月していることをほぼそのまま、実際に進行するかたちで紹介しました。その日のみことばの光にある解説が、聖書箇所为中心的な内容をつかんで全体を網羅してくれることを信頼し、今日、神様が自分に語りかけておられる事実に焦点を当てる方法です。聖書を読んだ後、質問は2つだけで、「どの節が心に留まりましたか」と「どうしてその節が心に留まったのですか」です。それぞれに違う節から教えられる様子を目の当たりにします。自分と同じ節からという人がいれば

それも励まします。そして、終盤になってからみことばの光の読み合わせをします。その日の集いを導く側の立場で、事前のみことばに取り組んで備えた人がいれば、最後に短くまとめて分かち合いとして話をします。この方法は約40分、詳しく身の上話をしなくても、その人のみことばが生きて働くのをお互いの中に見ることができます。

聖書同盟の聖書通読はムーブメント、すなわち運動です。聖書を読むことは受け身ですが、今も生ける主がなさるみことばによる働きかけに主体的に応じる生活です。その生活また人生にある動きは、この地でみこころをなさる主ご自身の働きと波長が合うものです。それが聖書同盟が折々に用いる「みことば生活」です。

なお、「みことばの光」は紙代等の高騰のため2023年1月号のリニューアルとともに380円から430円に価格変更いたします。「ジュニアみことばの光」は330円のままであります。どうぞご理解くださり、お用いいただければ幸いです。2023年からの新しい通読サイクルを、主が用いてくださいますように。

◇CSK キャンプとCSK デポーションリトリート◇

今年のCSK キャンプは、コロナ禍でしたが対面で開催されました。関西地区CSK キャンプは、残念ながら開催中止となりました。

<CSK インキャンプ>

日時: 8月8日(月)~11日(木) ※3泊4日

会場: 日本バイブルホーム(群馬県みなかみ町)

講師: 東海林隆之師(JECA 鷺沼キリスト福音教会牧師)

<CSK アウトキャンプ>

日時: 8月15日(月)~19日(金)

会場: 松原湖バイブルキャンプ・アウトキャンプ場(長野県小海町)

講師: 水梨郁河(みずなしふみか) hi-b.a.スタッフ(高校生聖書伝道協会)

10月9日(日)～10日(月)、CSK デボーションリトリートが大学セミナーハウス(八王子市)で開催されました。毎月のオンラインのCSKグループデボーションから派生した合宿で、CSK キャンプ卒業生の大学生も対象です。講師はジュニミこ編集責任者の石井陵太師でした。

◇第54回CSK 中学科教師研修会を開催します◇

2023年3月11日(土) 10:00～14:30、CSK 中学科教師研修会を開催いたします。西武池袋線清瀬駅から徒歩12分の日本福音自由教会協議会・清瀬福音自由教会(岩井基雄師)をお借りし、対面とオンライン(YouTubeとZoom)での開催です。講師は中村穰師(飯能の山キリスト教会牧師/逃れの街ミニストリー主催)です。「信じても苦しい人へ—神から始まる『新しい自分』(いのちのことば社)の著者で、聖望学園で聖書を教えておられます。

会場的人数は定員がありますのでご了承ください。参加費は無料です。CSKへの献金の機会としていただければ幸いです。企画・運営するCSK委員会では、若い人への働きに取り組む日本全国の諸教会にお仕えしたいと願っております。遠くから近くからのご参加を心よりお待ちしております。申込フォームは<https://o-bc.net/c>です。

◇聖書理解のためのガイドブックを特別販売◇

ジョン・R・W・ストット著「聖書理解のためのガイドブック」が増刷され、期間限定で送料無料で特別販売しております。1,650円(本体1,500円+税)です。この機会にぜひお求めください。

◇年末年始の休業日のお知らせ◇

2022年12月29日(木)から2023年1月3日(火)まで、聖書同盟事務所の休業日とさせていただきます。

◎ 総主事の予定

(11月)

- ・9日(水) スモールグループ委員会 (Zoom*)
- ・13日(日) CSK グループデボーション (〃)
- ・14日(月) 群馬の青少年伝道を考える会
(新島学園中学校高等学校)
+ 日本基督教団安中教会・原市教会訪問
- ・15日(火) 出版委員会 (Zoom*)
- ・20日(日) JECA 前橋キリスト教会 ※
- ・22日(火) CSK キャンプ準備会 (インアウト合同)
- ・27日(日) JECA 二宮山西キリスト教会

(12月)

- ・11日(日) CSK グループデボーション (Zoom*)

※所属教会の教職として参加します

*オンライン会議システムの名称です

◎聖書同盟祈禱課題

- (月) 聖書同盟全体の働きのために。聖書通読運動と青少年伝道運動の推進のため。
- (火) 聖書同盟の理事のため。特に、矢吹徹師(保守バプテスト同盟・宇都宮聖書バプテスト教会牧師)のために。4名の理事による常任理事会のために。
- (水) 聖書通読誌の発行の働き、「みことばの光」(編集:矢吹博)と「ジュニアみことばの光」(編集:石井陵太、松田聖一)のため。
- (木) CSK(中学生聖書クラブ協力会)の働き、教会協力による中高生伝道のため。
- (金) CSK委員(6名)のために。特に、神谷典孝師(JECA 横浜さちが丘キリスト教会牧師)のために。欠員1名が満たされるように。
- (土) 伝道部、出版部の経済的な必要のために。

*世界約130の国と地域の、SU(スクリプチャー・ユニオン)の働きのために

(月) 全世界において、聖書を通読して生活する人が多く起こされますように。

(火) SU グローバル=世界各国の間でなされている宣教協力が前進するように。

(水) SU 東西アジア=SU 東西+南アジア・コミュニティグループ・ギャザリング(代表者会議)が、10月11日(火)～15日(土)、タイのバンコクで開催されました。稲垣理事長と総主事嶋田に代わって、常任理事の福田崇師が参加しました。

(水) ウクライナ=ウクライナにもSUがあり、事務所は首都キーウにあります。グレゴリ・ステューパク総主事(Grigori Stupak)のために。

(金) 台湾=情勢が不安定な中にあるSU台湾のために。

(土) トルコ=「コンパニオンシップ」を結んで、SU 韓国とともに支援しているSU トルコの働きのために。聖書通読誌の発行が守られるように。

*主のご降誕を覚え、御名をあげます。主の励ましのうちに、日々のデボーションを続けましょう。感謝しつつ、主にありて

聖書同盟総主事兼CSK主事 嶋田 博考

